

第43回学会大会のお知らせ

学会大会は、会員の発表による情報発信・交換の場になるだけでなく、会員同士の交流を深める場でもあります。昨年度は、十数年ぶりの地方会場開催ということで、仙台・宮城地区関係者の皆様に甚大なるご協力いただき、開催することができました。地元の学会員をはじめ、生涯学習の実践者、行政職員、教職員等、たくさんの関係者に全国からご参加いただきました。

本年度は、国立教育政策研究所社会教育実践研究センター（以下、社研と略す。）を会場として開催します。

今大会は、対面を基本としながらも、第42回学会大会を踏襲し、オンラインを併用したハイフレックス方式で実施することとしています。このことにより、以前の集合による対面のみで実施していた頃よりも参加しやすい環境となり、より多くの機関・団体・個人の参加があるのではないかと期待しています。また、昨年度同様、会場となる社研に委員長を置き、関係者で構成した実行委員会を組織して企画と運営にあたります。

なお、今年度もコロナ禍での開催が予想されることから、集合の際には、感染症拡大防止対策を講じた形での実施となることから、当日についてはご協力をいただくこととなりますことをあらかじめご了承ください。

下記のとおり、第43回大会を開催いたします。

○ 大会趣旨

学会及び学会員の研究の成果を公表するとともに、各地域の生涯学習活動とその支援にかかわる諸課題について学会員、生涯学習の実践者、行政職員がともに考え解決の糸口を探る。

また、参集とオンラインとを併用することにより、特に、研究者と実践者、行政職員等が、学会員をはじめとする全国の実践事例を共有し、課題解決をめぐる対話することを通して実践と研究の質的向上を図る。

1 大会期日 2022年11月26日（土）、27日（日）

2 会場 〔主会場〕国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

〒110-0007 東京都台東区上野公園12-43 TEL 03-3823-0241

※ 参集とオンラインを併用したハイフレックス方式で実施

〔情報交換・懇親会〕上野駅周辺（予定）

※ コロナウイルス感染拡大状況によって、中止となる場合があります。

3 大会日程

大会1日目 11月26日（土）	大会2日目 11月27日（日）
10:00～10:45 評議員会	9:00～ 受付
10:50～11:30 全国理事会	9:20～ 9:50 総会
11:00～ 受付	10:00～12:00 研究発表 (生涯学習実践事例研究部会)
11:30～12:30 テーマカフェ	12:20～12:50 新理事会
12:00～13:00 研究発表 (展示発表：意見交換)	12:00～13:00 研究発表 (展示発表：意見交換)
13:30～13:40 開会式	13:00～15:00 研究発表（自由研究部会）
13:50～15:50 生涯学習政策研究フォーラム 「リカレント教育50年の展開 と課題の超克（仮）」	15:10～15:20 会長賞表彰式
16:00～18:00 研究発表（自由研究部会）	15:20～15:30 閉会式
18:30～20:00 情報交換・懇親会（予定）	

※ プログラムについては、発表の申し込み状況等により、一部変更になる場合があります。

※ 大会の詳細については、大会前にお送りするプログラムでご確認ください。

4 運 営 実行委員会方式

※ 大会実行委員会が学会運営委員会と連携を図りながら企画・準備・運営する。

〔大会実行委員会（2022年4月20日 理事会承認）〕

石津 峰（大会運営委員・大会理事）大会実行委員長

青山 鉄兵（大会運営委員）

佐藤 裕紀（大会運営委員）

原 義彦（研究委員）

※ 今後、必要に応じて、委員の追加を検討する。

5 大会概要

（1）第43回学会大会 生涯学習政策研究フォーラム

テーマ：リカレント教育50年の展開と課題の超克（仮）

本年の学会大会におけるフォーラムでは、リカレント教育のこれまでの政策的展開、成果と課題についての意見交換を通じ、リカレント教育の今後を考究します。

世界的には、1973年にOECDによるリカレント教育の提唱から今年で約50年が経過します。また、日本では、生涯学習の基盤整備が進められていた1992年の生涯学習審議会答申においてリカレント教育が提唱されてから30年となります。現在の「社会人の学び直し」政策は、まさにリカレント教育の考え方が根底にあります。これまで50年にわたるリカレント教育の推進はどのような成果をもたらし、また、どのような課題を提起しているか。本フォーラムでは、個人のキャリア形成とともに、社会の維持・発展に寄与するリカレント教育の将来展望を議論します。

（2）「テーマカフェ」の実施

会員による研究や交流の活性化を目的とした交流会とします。特に年齢制限等は設定せず、会の趣旨を理解していただける方であれば誰でも参加可能として実施します。

実行委員会では、いくつかのテーマを設定し、興味のあるテーマの部屋に自由に行き来できるようなカフェの雰囲気交流できるようにしたいと考えています。

これまであまり交流の機会のなかった会員等に、コーヒーを片手にそれぞれの研究や学会との関わりを紹介してもらいながら、研究上の課題や学会のあり方等のテーマに沿って、自由に話し合う会としたいと考えています。また、オンラインでの参加についても今後検討します。テーマや方法について決まりましたら、学会ホームページ等でお知らせしますので、どうぞ、お楽しみに。

（3）情報交換会・懇親会について

コロナウイルス等の感染症拡大状況にもよりますが、11月26日土曜日（大会第1日目）の夕刻から、情報交換・懇親会を開催する予定です。今回は、会場として東京芸術大学を会場とすることができないため、上野駅近辺を想定しています。そのため、昨年度のようなオンラインでの参加はできません。

しかしながら、全国各地の生涯学習・社会教育に携わる方々と顔を突き合わせ、これからの生涯学習や社会教育に係る在り方や活動への思いなどを気軽に語り合い、参加者同士のネットワークづくりにもなるような交流会にしたいと考えて企画を練っているところです。多くの方々の参加をお待ちしております。

開催の有無や申込み方法等は、学会ホームページ等でお知らせいたします。

6 研究発表について

研究を蓄積していくために、「自由研究部会」及び「生涯学習実践事例研究部会」で研究発表を行います。優れた研究発表をした会員には「生涯学習研究e事典」への執筆をお願いする予定です。会員の皆様の積極的な発

表の申し込みをお待ちしております。なお、『日本生涯教育学会論集』に投稿する場合は、原則として前年の大会で発表することになっております。

(1) 研究発表の種類

ア 口頭発表

① 自由研究部会 11月26日(土)及び27日(日)の午後 ※オンラインによる発表可

※ 発表時間は、発表申し込み状況により短くなる場合があります。また、申込件数や発表内容に応じて同じ時間帯に複数の部会を設定いたします。

② 生涯学習実践事例研究部会 11月27日(土)午後

発表各地の実践事例を報告し合い、相互交流をはかる部会です。行政、民間学習機関、団体等、さまざまなどで行われている実践の当事者による発表を中心に実践研究を深めます。優れた発表には「日本生涯教育学会会長賞」が授与されます。なお、生涯学習実践事例研究部会では、常任理事会および大会実行委員会による推薦により非会員にも発表を認める場合があります。また、発表内容等を考慮して自由研究部会での発表をお願いする場合があります。

イ 展示発表

展示発表は図表や写真等を豊富に使える利点があり、意見交換もしやすいのでご活用ください。資料の搬入・搬出は、発表者の責任で行っていただきます。その際、社研には駐車場がありませんので、自家用車等で搬入される場合、搬入時以外は近隣の駐車場をご利用いただくことになることをご了承ください。

なお、生涯学習実践事例研究部会と同様、展示発表においても常任理事会および大会実行委員会による推薦により非会員にも発表を認める場合があります。

(2) 研究発表時間について

(個人発表) 自由研究部会発表20分、質疑5分、移動・休憩5分

生涯学習実践事例研究部会:発表15分、質疑10分、移動・休憩5分

(共同発表) 自由研究部会・生涯学習実践事例研究部会共通 発表15分×口頭発表者数 質疑5分

※ 合計60分以内、口頭発表者が1名の場合は個人発表と同じ。

(展示発表) 各日、発表者との意見交換の時間を設けます。

11月26日(土)・27日(日)ともに 12時00分～13時00分

(3) 申し込み方法

研究発表を希望する会員は、学会ホームページより「研究発表申込書」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、電子メールに申込書を添付してentry@j-lifelong.org宛に送信してください。送信後、平日2日間で受信確認メールが届かない場合は、不達の可能性がありますので、再送信をお願いします。

なお、「研究発表申込書」は学会ホームページに掲載しています。

(4) 申込み締切

2022年8月31日(水) ※ 締切日までに受信した申込書のみを受理します。締切日を厳守してください。

(5) 発表要旨

研究発表を申し込まれた会員には、追って発表要旨のご執筆をお願いいたします。執筆依頼時にお知らせする締切日までに発表要旨をご提出ください。提出された原稿については、『発表要旨集録』の版下としてそのまま印刷し大会時に配布するとともに、『発表要旨集録』(電子ファイル版)として配信いたします。締切日までに発表要旨が到着しない場合は、発表の資格を失いますのでご注意ください。

(6) その他

○ 研究発表申込者には、個別に大会実行委員会事務局から詳細についてご案内いたします。

○ その他お問合せは、confe@j-lifelong.org (第43回大会実行委員長 石津) までお願いします。